

【別紙様式】

平成 26 年度 津山市立高田小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月）

学校の取組・改善方法 (課題に対する改善方法)	進捗状況 (学期末時点)	3 学期及び来年度へ向けて (具体的な達成目標や数値目標等)
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら主体的に学ぼうとする児童を育てる授業改善に取り組み、自力読みの力をつける。 ・自分の考えを説明したり書いたりする活動を多く取り入れる。 ・外部講師を招き、「授業作りの一年間」の研修を行う。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・全学級、国語の授業研究を行い、読解力や表現力を高める授業作りを推進する。…2 月末まで ・各教科ともに、「好き」「よくわかる」と回答する児童の割合をあげる。(2 月末 80%をめざす。)
<ul style="list-style-type: none"> ・全校で朝学習や授業の中で、「高田詩集 100 選」を活用して。音読・視写に取り組み、聴解力の向上を図る。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価シートの活用(職員の月毎の視点を絞った指導の振り返りシート)で職員の意識の共有化…学期毎
<ul style="list-style-type: none"> ・算数は、全校で木曜日に 20 分間、2 学年前からの問題にチャレンジし、自主的に学ぶ姿勢を育てると共に定着に向けて、個に応じた指導を全職員で行うとどんどんチャレンジを進める。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・たしかめテストで 90 点以上(1 月末) 2・3 月で定着
<ul style="list-style-type: none"> ・おすすめ 200 冊や読書リレー、読書登山等に取り組み、読む本の幅を広げたり意欲を持たせたりする。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・読書登山の取り組みで、読書量や読書時間が 1 学期より 20%増。
<ul style="list-style-type: none"> ・小中連携の取り組みの継続(チャイム・そうじ・あいさつことばづかい・学習規律)…学期毎 ・2 学期に、中学校と連携して家庭学習強化週間を設定し、家庭学習の時間とメディアの時間を調査し、家庭との連携を図る。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の児童アンケートを継続して行い、学習や生活に対する意識付けを行うと共に自信がもてるようにする。…学期毎 ・家庭学習の全員提出をめざす。(2 月末 100%をめざす。) ・高田っ子カード全員提出。家庭学習の時間・読書時間を 1 学期より 10%増。

進捗状況・・・「S：目標を大きく上回った(100%を超えている)」「A：目標を十分達成できた(85%以上 100%未満)」「B：目標を概ね達成できた(70%以上 85%未満)」「C：目標をある程度達成できた(50%以上 70%未満)」「D：目標をあまり達成できなかった(30%以上 50%未満)」「E：目標を達成できなかった(30%未満)」